

愛知医科大学病院

病院長名	道勇 学
所在地	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
交通案内	地下鉄東山線藤が丘駅下車 病院行き名鉄バスで約20分 東名高速名古屋ICから車で約15分

★ 病院の特徴

当院は、大学病院としての安全で質の高い専門医療を提供するとともに、名古屋市北東部や尾張東部医療圏の地域医療から東海地区広域に亘る救急医療までを総合的に担っています。とくに救急医療は、高度救命救急センターおよびプライマリケアセンターを中心に一次救急から三次救急に到る症例の総てを包括的に診療しています。また、「大学病院ならではの」貴重な症例も数多く、各診療科の専門医数も豊富で充実した診療体制となっています。

また、2021年5月1日付けでNPO法人卒後臨床研修評価機構の定める認定基準を達成している施設として4年認定の更新がされています。

★ 研修の特徴

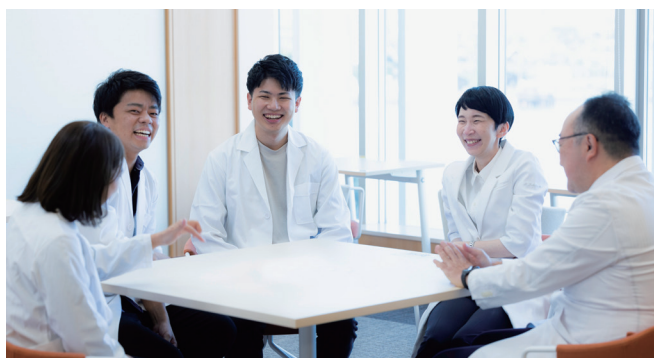
特徴1： 当院では一般プログラムと特別コースとなる産婦人科研修プログラム及び総合小児科医育成プログラムを設けています。一般プログラムは 2年間で学内で研修する「学内コース」と、2年目に最大20週間、市中病院で研修する「学外コース」が設定されており、希望するコースを選択することが可能です。

特徴2： プライマリケア研修と救急外来当直とで、common diseaseも十分に経験できる高度先進医療の大学病院です。

特徴3： 厚生労働省の指針に則ったワークショップを修了した確かな知識と豊かな経験を兼ね備えた指導医による指導を実践しています。

特徴4： 卒後臨床研修センター長及び専任教員を始めスタッフ一同が、メンターの役割をにない、安心・安全な研修のみならず、生活面も含めたキャリア形成支援を行っています。

特徴5： 当院は愛知県へき地医療臨床研修システムに参加しており、地域医療研修は、へき地医療研修を行います。



★ 専門研修／後期研修

初期臨床研修修了後は3～5年間(領域によって期間が異なる)、専門医を取得するための後期臨床研修を行います。

卒後臨床研修センター内に専任及び兼任の教員を配置し、初期研修と後期臨床研修の支援体制を整えています。

なお、働きながら大学院で研究する社会人大学院制度も設置しています。

また、女性医師の特別短時間勤務の実施や保育所の開設など働きやすい環境が整備されています。



メッセージ

指導医 (卒後臨床研修センター長 中野 正吾)



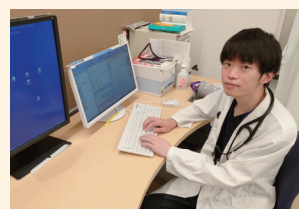
当院は特定機能病院として高度先進医療を提供するとともに、尾張東部医療圏の地域医療の中心的な役割を果たしています。そのため、common diseaseから先端医療や3次救急を必要とする疾患まで幅広く受け入れることができる体制が整っています。アカデミアならではのリサーチマインドを持つ指導医が多く在籍しており、専門医取得を見据えたキャリアアップ

にも最適です。

卒後研修制度は刻々と変化しています。より良い研修環境が提供できるように、我々も新しいことに挑戦しながら全力でサポートします。医師としての第一歩を愛知医科大学病院でともに歩みだせることを心待ちにしています。

研修医 (2年次研修医 森村 和真)

当院の大きな魅力として、大学病院でありながら、市中病院の側面も持ち合わせていることが挙げられます。日中ではローテートする科ごとに多種多様な疾患を持った患者様を見ることができると共に、夜間ではcommon diseaseを数多く経験できます。当直では1年目2年目2人ずつの手厚い体制となっており、後日振り返りでのフィードバックにより、充実した指導を受けることができます。



また、研修医全体で60人弱と多くの研修医が在籍しており、お互い切磋琢磨しながら相談事もしやすい環境が整っていることも魅力の1つと感じています。是非一度見学にいらしてください。当院の温かい雰囲気を実感していただきたいと思います。病院一同、心よりお待ちしております。

募集要項

採用実績	2022年度 26人 ・ 2023年度 30人
給与/月額	1年次 317,300円 ・ 2年次 326,378円 (※手当含まず) 1年次年収 5,762,000円(見込) 2年次年収 6,262,000円(見込)
当直回数/月	4～5回
当直料/回	26,434円(1年目の平日)
その他	学会参加費補助、院内保育所あり
応募連絡先	担当者 堀田 明紀
	電話番号 0561-63-1673
	Eメール sotugo@aichi-med-u.ac.jp